

<愛光学園同窓会>

平成30年度 全理事会 議事録

- 開催日時 : 令和元年9月28日(土) 17:00 ~ 18:50
- 開催場所 : 東京第一ホテル松山
- 出席者 : 別紙
- 議事録署名人 : 伊藤 篤司 理事、田中 雄一郎 理事
- 議事録作成者 : 松本 孝基 理事

1 開会挨拶 越智会長

- 2 来賓挨拶 中村校長より挨拶、新校舎建設への寄付のお願いがあった。
郷田事務局長より校舎建設についての説明があった。

質疑応答

質問：新校舎建設の資金計画について、計画通りに進んだ場合、新校舎建設によって生徒の授業料が値上がりすることはあるのか？ 心配している。

回答：これだけの大きな事業であるから、資金計画は綿密に計画を立て、運営のシュミレーションもして、大丈夫という事になっている。
授業料に関しては、人件費高騰や運営費の負担も大きくなっていることから、新校舎建設とは別に検討する時期が来ると思われる。

質問：品質管理、管理体制についてはどうなっているのか？

回答：品質管理については、設計・施工建設会社とは、別の人物を中心に管理していくこととしている。施工が始まれば、毎月計画に対する進捗状況を確認することとしている。貴重な意見を頂いたので、管理不在とならないように十分注意して進めていく。

質問：建設資金計画、寄付金額算定についての質問があった。

回答：寄付額については、創立40周年記念事業の図書館建設の時の寄付額を参考に算定した。

意見：図書館建設に伴う寄付は約30年前ではあるが、経済状況、主たる寄付対象期も違ってきているので、今回の寄付目標額については、難しいところもある。もう少し詳細な情報を開示して欲しい。

- 3 議長指名 越智会長が議長として指名された。
- 4 事業（同窓会本部）報告 野村副会長より説明があった。
- 平成 30 年 9 月 29 日 全理事会
10 月 27 日 総会・懇親会（参加者：227 名）
10 月 28 日 第 66 回同窓会ゴルフコンペ 北条カントリー倶楽部
（参加者：48 名）
- 平成 31 年 1 月 2 日 サッカー大会
3 月 1 日 愛光高校 3 年生（61 期：236 名）に対する同窓会名簿の配布
4 月 8 日 新入生（中学 1 年生：221 名・高校 1 年 E 組：49 名）に
世界地区配布
- 令和元年 5 月 25 日 九州地区会総会（参加者：58 名）
6 月 15 日 京滋の会総会（参加者：60 名）
6 月 29 日 関東地区同窓会総会（参加者：295 名）
7 月 6 日 関西支部総会（参加者：62 名）
7 月 13 日 中部地区総会（参加者：38 名）
8 月 31 日 沖縄支部総会（参加者：27 名）
- 奇数月に常任理事会・偶数月に正副会長会
インテルノス・同窓会だより作成
- 5 決算報告 菊池副会長より説明があった。
- 6 監査報告 菅監事より、決算が妥当であると認められた。
- 7 支部地区報告
- (1) 関東地区 21 期 西岡斉様、41 期 山本真也様より説明。
(2) 関西地区 12 期 宮内幸二様より説明。
(3) 京滋の会 15 期 小笠原一誠様より説明。
(4) 九州地区 29 期 石井和泉様より説明。
(5) 中部地区 21 期 柱秀貴様より説明。
(6) 沖縄支部 25 期 福地敦士様より説明。
(7) 今治地区 26 期 尾越優様より説明。（事業報告のみ）
- 8 支部規程について 野村副会長より説明があった。
- 支部規程は今までなかったことから、今年度 常任理事会において協議を重ねて、

各支部・地区にも意見を伺ってきた。

今回の支部規程は、各地域において学生に対する支援事業を行っており、本部より補助金を出す支部・地区の規程である。

→ 支部規程(案)は、承認された。

本部より補助金を出していない様々な同窓会の団体については、今後の協議事項とする。

9 愛光学園 70 周年記念事業 山澤副会長より説明があった。

- ・同窓会では、70 周年記念事業として、学園からのお願いもあったことから新校舎建設に伴う寄付活動を行うこととし、70 周年記念事業寄付特別委員会を立ち上げる。同窓会寄付要項について常任理事会で承認され、理事ミーリングリスト内でも過半数に承認されたことから、「同窓会だより」に卒業生に向け「愛光学園新校舎建設・70 周年キャンパス整備事業パンフレット」「振込票」と共に「寄付ご協力のお願い」「寄付申込書」を同封する。
- ・同窓生へのお願いとしては、個人では1口1万円で2口以上、法人では1口10万円で2口以上の寄付をお願いしていく。
- ・同窓会からの寄付目的物件としては、70 周年記念事業の象徴的な物件として文化会館（名称は仮）、後輩の教育環境を直接良くしていきたいということで、中学高校の教室の机・椅子、等を軸に考えているが、今後 70 周年記念事業寄付特別委員会の中で協議を進めていく。
- ・寄付活動を通して同窓生同士の強い関係や広がりにつながるとも言え、今後同窓会活動を活発に進めていく上でも、皆様のご協力をお願いしたい。

質疑応答

質問：同窓生の内、会費納入者の数と寄付目標額についての質問があった。

回答：現在の会費納入者数だけでは、かなりの金額になるため、企業・法人に大口の寄付をお願いすることが必要となり、また、この機に同窓会活動を広めていき、会費納入者を増やしていくことが必要であろう。

質問：目的物件としての文化会館（名称は仮）を作ることを目的にするのか、目標額を集めることを目的にするのか、はっきり分からないところがある。そのあたりをはっきりしたほうが良いと思うが、どうなのか？

回答：70 周年記念事業の象徴的な物件としての。目的物件として文化会館（名称は仮）を考えている。基本的には、目的物件はそれぞれ卒業生の自由であるが、詳しくは、今後、70 周年記念事業寄付特別委員会の中で協議を進めていく。

質問：各期理事として同期に声掛けをして、寄付を集めようと思っているが、いつまでに寄付をお願いすればよいか？

回答：同窓会としては、70周年記念事業として考えているので、2022年3月までという事になる。

質問：寄付目的物件について、目標額が集まった場合、文化会館（名称は仮）、
中学高校の教室の机・椅子は、同窓会が寄付しました。
その他は、個人個人の寄付という形になるのか？

回答：寄付者の内、希望者の「インテルノス」への掲載、個人5万円以上、
法人50万円以上の、寄付者銘板への刻印は決まっているが、同窓会の
扱いについては、今後学校側と詰めていく。

質問：各期、各支部に対して、寄付金のノルマはあるのか？

回答：同窓会として、お願いするという事で、決してノルマを課すものではない。

質問：各目的物件の予算等、詳細を教えて欲しい。

回答：各情報については、同窓会執行部も皆さんと同様の情報しかない。
ただし、寄付は皆様の貴重な浄財であることから、その使われ方について
注意深く見ていき、この事業が完成した折には、当然、我々の寄付の
位置づけについて、報告を求めている。

10 その他

- (1) 同窓会総会 田中事業委員長より説明があった。
10月26日（土）国際ホテルにて開催される
来年度、再来年度は国際ホテルの建て替えにより使用できない。
来年度、再来年度についてはANAクラウンプラザホテル松山（旧松山全日空
ホテル）を予約している。
- (2) 同窓会だより 小倉副会長より説明があった。
「同窓会だより」は、愛光学園新校舎建設・70周年キャンパス整備事業
パンフレット、寄付のお願い文書、寄付申込書、振込票を同封して
9月30日に発送予定である。
- (3) 会則の改定 森元事務局長より説明があった。
第3条（1）正会員 本学園卒業生及び在学した者で理事会の承認を得た者
→ 本学園卒業生及び在学した者で常任理事会の承認を得た者
- (4) 旅費規程・慶弔見舞金規程の改定 森元事務局長より説明があった。
旅費規程
第5条（2）名古屋（35,000円）、沖縄（40,000円）が追加された。
慶弔見舞金規程
第4条（2）正会員（会費未納入者） 弔電 が追加された。
- (5) 常任理事選任 越智会長より説明があった。

新たに中部支部、沖縄支部が創設されたので、中部地区代表の 21 期柱秀貴様、
沖縄支部代表の 25 期福地敦士様を常任理事として選任された。

11 閉会挨拶 菊池副会長

以上、全理事会議事録について 議事録署名人が確認致しました。

議事録署名人 伊藤 篤司 [確認日：10 月 1 日]

議事録署名人 田中 雄一郎 [確認日：10 月 1 日]